

タイトル：フアニーたい焼きトム3

1 ミルクチョコレート

第一幕：新たな挑戦！

【シーン1：たい焼きトムの店内】

（朝、開店準備中の店内。トムがテンションMAXで登場。魚住は半分寝ぼけている）

トム「ワツツアップ魚住！今日はスゴイの作っちゃうよ！」

魚住「はぁ……。またとんでもないの考えたんですか……。？」

トム「ジャジャーン！その名も『ミルクチョコレートたい焼き』！」

（トム、胸を張る。魚住、目をこする）

魚住「……普通ですね？」

トム「ノンノン！このチョコレートはただのチョコじゃない！厳選されたカカオにたっぷりのミルクを練り込んだ、甘さとココの絶妙バランス！滑らかで舌の上でとろける、夢のような口どけ！」

魚住「……なるほど、それならウケるかも？」

トム「イエス！そして今回は、溶けないように『ひんやりたい焼き』を発明したよ！」

魚住「ひんやり……たい焼き……？」

トム「そう！ひんやりしてるのに、皮はサクサク！中はとろける冷製チョコレート！アツアツのたい焼きとはまったく違う、新食感たい焼きの誕生だ！」

（魚住、頭を抱える）

第二幕：いざ、発売！

【シーン2：試作】

（トムと魚住、試作開始。トム、楽しそうにチョコを練り込んだ生地を冷やして焼く）

魚住「えっ、冷たいまま焼くんですか？」

トム「イエス！この特製プレートで低温焼成するんだ！通常のたい焼きの三倍の時間をかけ、じっくりと焼き上げること、外はパリッと中はしっとり仕上げが
るんだ！」

魚住「（半信半疑）……まあ、やってみましよう。」

（試作品完成。魚住が恐る恐る食べる）

魚住「……！お、おいしい！冷たいのにサクサク！」

トム「ミルクチョコの滑らかさと、香ばしい皮のコントラストがたまらないだろ？」

魚住「口の中でじゅわっと広がるチョコ……このコク！後味がスツキリしてて、全然しつこくない！」

トム「イッツ、ファンタステック！」

（魚住、驚きながらも納得）

第三幕：大ヒットの予感！

【シーン3：お客さんのリアクション】

（開店。最初の客が注文）

客1（女子高生）「えー、ひんやりミル
クチョコたい焼きください！」

トム「オマカセアレー！」

（トム、華麗に焼き上げ、女子高生に渡す）

客1「いただきますーす！」

（ひとくち。目を輝かせる）

客1「え、何これ！外はカリッとしてるのに、中がとろーっと濃厚なチョコ！めちゃくちゃおいしい！」

魚住「（安堵）やった……！」

（店内、次々とお客が注文）

客2（サラリーマン）「おお……甘さが
絶妙！チョコの風味がしっかりしてるの
に、甘すぎない！これはコーヒーに合う
な……！」

客3（子ども）「わぁ！チョコがとろとろー！冷たいのに、濃厚で幸せー！」

（店の外に行列ができる）

第四幕：世界進出！？

【シーン4：ニューヨークからのオフア
ー】

（SNSで大バズりし、ついに海外から連絡が入る）

魚住「え、なにこれ……？ニューヨークのスイーツフェスから招待状？」

トム「オーマイガー！ついに俺のたい焼きが世界進出する時が来た！」

魚住「そんな簡単に行けるもんですか！？」

（しかし、スポンサーがつき、トムと魚住はNYへ向かうことに）

【シーン5：ニューヨーク到着】

（JFK空港に降り立つトムと魚住。スーツケースには大量のたい焼き材料が詰まっている）

トム「ハローNY！たい焼き旋風を巻き起こすぜ！」

魚住「（ため息）本当に大丈夫なんですかね……」

（そこに突然現れる謎の男）

謎の男「お前らが噂のたい焼きチームか……？」

トム「イエス！俺たちが『たい焼きトム』だ！」

謎の男「この街にはルールがある。新しいスイーツがNYで受け入れられるには、

「スイーツ・バトル」を勝ち抜く必要がある！」

魚住「え、そんな話聞いてないんですけど！？」

トム「オーケー！やるしかないな！」

（謎の男の案内で、スイーツバトルの会場へ向かう）

第五幕：ニューヨーク決戦！

【シーン6：NYスイーツフェス】

（NYの高級ホテルで開催されるスイーツフェス。世界の名店が集まる。広大な会場には、フランスのパティスリー、イタリアのジェラート職人、アメリカのドーナツ王らがズラリ）

司会者「レディース&ジェントルメン！
ニューヨークNO.1スイーツを決める戦
い、スイーツ・バトルへようこそ！」

（会場が大盛り上がり）

トム「ヨッシャー！俺たちのひんやりた
い焼きでブッチぎるぞ！」

（対戦相手が登場。Zスイーツ界のカリ
スマ、巨大ドーナツチェーンのCEO・ジ
ヨニー・スイートマン）

ジヨニー・スイートマン「ハッハッハ！冷
たい焼き菓子なんて邪道だ！Zのキング
・オブ・スイーツはこの俺だぜ！」

魚住「めちゃくちゃ嫌な奴ですね……」

（戦いのルールが発表される。制限時間
30分で、最高のスイーツを作り、審査員
の投票で勝者を決める）

【シーン7：スイーツ・バトル開始】

（火花を散らすトムとジョニー。トムは特製のたい焼きプレートを用意し、チョコを練り込みながら華麗な手さばきで焼き上げていく）

魚住「トム、いつも以上に真剣です

ね……！」

トム「イエス！ここで勝てば、世界にたい焼きを広めるチャンスだ！」

（ジョニーは特製メープルドーナツを仕上げ、強烈な甘さと見た目の豪華さで勝負をかける）

ジョニー「これが本物のアメリカンスイーツだ！」

（制限時間終了。審査員たちが試食に入る）

【シーン8：審査結果】

（審査員の一人、Zのスイーツ評論家が
たい焼きを一口食べる）

Zの評論家「……ワオ！クランチーでクリ
ーミー！こんな食感、今まで味わったこ
とがない！」

（会場騒然。他の審査員も次々とたい焼
きを試食し、感動の表情を浮かべる）

Zのセレブ1「外はパリッと、中は濃厚な
ミルクチョコ……そしてほんのり冷た
い！なんて新しいスイーツなの！」

Zのセレブ2「アメリカのデザート界に革
命が起こるわ！」

（審査員の投票結果が発表される。たい
焼きトムの勝利！）

司会者「優勝は……たい焼きトム！」

（会場が歓声に包まれる。ジョニーは唾然とした表情）

ジョニー「バ……バカな!？」

トム「どうせ作るなら、ファニーなたい焼きを！」

（トムと魚住、歓喜のハイタッチ。NYの街にたい焼きの大ブームが巻き起る）

（エンドロールへ）

第一幕：新たな挑戦！（約15分）

- たい焼きトムの日常描写
- 新商品「ミルクチョコレートたい焼き」の発案
- 魚住の困惑と試作開始

第二幕：いざ、発売！（約15分）

- たい焼きの完成と試食シーン（飯テロ演出）
- お客の反応（賛否両論、奇抜なリアクション）
- SNSでの拡散開始

第三幕：大ヒットの予感！（約15分）

- SNSで話題になり大行列
- メディア取材、TV出演
- ついにNYからのオファーが届く

第四幕：世界進出！？（約20分）

- トムと魚住、NYへ出発
- スイーツ・バトルのルール説明
- ジョニー・スイートマン登場、対決の舞台が整う

第五幕：ニューヨーク決戦！（約25分）

- バトル開始！たい焼きVSドーナツ

- たい焼きの調理シーン（超飯テロ演出）
- 審査員のリアクション（ZMセレブの熱狂）
- たい焼きトムの勝利、ZMでブーム